

バックアップ



データはさまざまな要因で失われてしまいます

- ハードディスクを落としてしまうなどの人為的ミス
- 機器の故障などのハードウェア障害
- ソフトウェア障害
- 盗難や紛失
- コンピュータウイルス、サイバーテロ
- 災害（地震や火災など）
- 戦争やテロリズム

データを誤って消したり、間違っただけを書き込んでしまう、それらを完全に防止することは難しいことです。その対策として、バックアップしておくことが必要になります。

普段使用しているデータのストレージとは別のストレージに、定期的にバックアップを取ることをお奨めします。



ユーザのミス、ソフトウェアのバグ、ウイルス感染やクラッキングなどの第三者による意図的な改ざんなどには

時間的に遡ることができるようにし、可能な限り意図的な改ざんに耐え、破壊される直前に戻れることが望ましい。データの重要度や更新頻度にあわせてバックアップを取得する期間を決定することが必要です。

ハードウェアの故障（停電を含む）、自然災害（火災、落雷、地震など）

別の場所に保存したり、別のメディアに保存したりする対策が必要です。

いつ障害が発生するかわからないため、定期的にバックアップを取ることが必要です。



どの範囲のデータをどのくらいの頻度でバックアップし、どのくらいの時間破棄しないで保存しておくか、システムやデータの重要度、運用や維持のコスト、その他の要因から総合的に判断してバックアップの計画を立て、運用できるようにいたします。

この計画には、バックアップの種類（フル・バックアップ、差分/増分バックアップなど）も含まれます。また、バックアップの範囲や種類によっては、システムを停止しなければならないこともあり、そのような事情も計画に含まれます。

バックアップソフト、バックアップ先のストレージ、設置設定料金等パソコン環境によりお見積させていただきます。遠方につきましては、交通費を別途いただく場合がございます。

サレ ス 販売管理システム
長野県飯田市上郷飯沼 3337-3
有限会社データランド

見積作成から売上管理まで！
自社オリジナルだから実現できる！
柔軟な各種システムとの連携で、
売上拡大のお手伝い

www.data-land.co.jp

メールでのお問い合わせはこちら
24時間受付 お問い合わせフォーム

0265-21-2068 (9:00~17:00)
FAX 0265-21-2080 (24時間受付)